

2020/06/10

本競技会は公認申請中です。
要項中に「公認」表記のある競技
は、公認にて実施予定です。



2020 ノーザンホースパーク 総合馬術ホーストライアルシリーズ

7 月 (JEF 公認総合馬術競技会 申請中) 実施要項

1. 主催: Japan Eventing
2. 運営: Japan Eventing
3. 会場: 山梨県馬術競技場 (山梨県北斗市小淵沢町 10060-3)
4. 日程: 令和 2 年 7 月 25 日 (土) ~ 26 日 (日)
5. 規程: 国際馬術連盟総合馬術競技会規程
日本馬術連盟競技会関連規程
ホーストライアルルール
6. 競技種目: CCN*, EV100 (公認), EV90 (公認), EV80 (公認), EV80 (非公認)
全日本学生賞典馬場馬術課目 2018
障害飛越競技 90cm, 100cm, 110cm, 120cm (共に非公認)

・ 第 1 競技 CCN*競技

馬場馬術競技	F. E. I 総合馬術競技 1 スター (1*) 2020 馬場馬術課目		
クロスカンントリー競技	全 長	2,000~3,000m	最大分速 500m
	飛越数	20~25 個以内	
	高 さ	固定障害	1.05m 以内
		ブラシ障害	1.25m 以内
	幅	最も高い部分	1.20m 以内
障害飛越競技		土台	1.80m 以内
		高さのない障害	2.40m 以内
	飛び降り		1.40m 以内
障害飛越競技	全 長	600m 以内	分速 350m
	障害数	10~11 個 (12 飛越以内)	
	高 さ	1.10m 以内	
	幅	1.25m 以内	
	土台/三段横木	1.45m 以内	

・ 第 2 競技 EV 100 競技

馬場馬術競技	J. E. F 総合馬術 上級課目 2020		
クロスカントリー競技	全 長	2,000～2,500m	最大分速 500m
	飛越数	20～25 個以内	
	高 さ	固定障害	1.00m 以内
		ブラシ障害	1.20m 以内
	幅	最も高い部分	1.15m 以内
		土台	1.80m 以内
		高さのない障害	2.40m 以内
	飛び降り		1.40m 以内
障害飛越競技	全 長	350～400m 以内	分速 350m
	障害数	10～11 個 (12 飛越以内)	
	高 さ	1.05m 以内	
	幅	1.20m 以内	
	土台／三段横木	1.40m 以内	

・ 第 3 競技 EV90 競技(公認)

馬場馬術競技	J. E. F 総合馬術 中級課目 2020		
クロスカントリー競技	全 長	1,800～2,300m	最大分速 450m
	飛越数	17～22 個以内	
	高 さ	固定障害	0.90m 以内
		ブラシ障害	1.10m 以内
	幅	最も高い部分	1.10m 以内
		土台	1.50m 以内
		高さのない障害	2.00m 以内
	飛び降り		1.20m 以内
障害飛越競技	全 長	350m～400m	分速 350m
	障害数	9～10 個 (12 飛越以内)	
	高 さ	1.00m 以内	
	幅	1.15m 以内	
	土台／三段横木	1.35m 以内	

・ 第 4 競技 EV80 競技(公認)

馬場馬術競技	J. E. F. 総合馬術 初級課目 2020 A		
クロスカントリー競技	全 長	1,500～2,000m	最大分速 400m
	飛越数	15～20 個以内	
	高 さ	固定障害	0.80m 以内
		ブラシ障害	1.00m 以内
	幅	最も高い部分	1.05m 以内
		土台	1.20m 以内
		高さのない障害	1.60m 以内
	飛び降り		1.00m 以内
障害飛越競技	全 長	350m～400m	分速 350m
	障害数	9～10 個 (12 飛越以内)	
	高 さ	0.90m 以内	
	幅	1.10m 以内	
	土台／三段横木	1.30m 以内	

・ 第 5 競技 EV80 競技(非公認)

馬場馬術競技	実施せず		
クロスカントリー競技	全 長	1,500～2,000m	最大分速 400m
	飛越数	15～20 個以内	
	高 さ	固定障害	0.80m 以内
		ブラシ障害	1.00m 以内
	幅	最も高い部分	1.05m 以内
		土台	1.20m 以内
		高さのない障害	1.60m 以内
	飛び降り		1.00m 以内
障害飛越競技	全 長	350m～400m	分速 350m
	障害数	9～10 個 (12 飛越以内)	
	高 さ	0.90m 以内	
	幅	1.10m 以内	
	土台／三段横木	1.30m 以内	

・ 第 6 競技 Japan Eventing 馬場馬術競技

全日本学生馬術連盟制定 全日本学生賞典馬場馬術課目 2020

・ 第 7 競技 Japan Eventing 障害飛越競技 (非公認) 120cm

基準表 A 238 条 2.1 H120cm W140cm 以内 障害数 11 個以内

・ 第 8 競技 Japan Eventing 障害飛越競技 (非公認) 110cm

基準表 A 238 条 2.1 H110cm W130cm 以内 障害数 11 個以内

・ 第 9 競技 Japan Eventing 障害飛越競技 (非公認) 100cm

基準表 A 238 条 2.1 H100cm W120cm 以内 障害数 10 個以内

7. 参加資格

- 1 申込時点において、日本馬術連盟の会員で騎乗者B級以上を有し、馬匹においても申込時点において、日本馬術連盟の登録馬であること。
- 2 未成年者は保護者の承諾書を要する。
- 3 同一日における同一馬の出場は、90・80のクラスは2回までとする。
- 4 同一クラスに同一人馬で参加した場合、2回目に関してはオープン参加とする。(同一人馬でなければポイント獲得及び表彰の対象とする。)
- 5 ジャンプのみの参加に関しては、出場回数は制限しない。
- 6 CCI2*-Lクラスに参加する選手はFEI規定の参加資格を有すること。

8. 参加申込

令和2年7月6日(月)までに、参加料・登録料を下記口座に送金し、

振込控えのコピーと参加申込書及び参加馬資料表を添えて、Japan Eventing へ e-mail か郵送にて申し込むこと。各書類の送付と各費用の入金の両方をもって申込みとする。締切日後の申込みは一切認めない。

送金先：みずほ銀行 四谷支店 普通 1439775 (店番 036)

口座名 ジャパン イベンティング

申込書送付先：〒161-0031 東京都新宿区西落合 3-9-16-202

Japan Eventing 事務局 木島 真 宛

(e-mail での申込可 japan.eventig@gmail.com)

9. 参加料

- | | |
|--|----------|
| 1 日本馬術連盟公認競技 | 20,000 円 |
| 2 非公認競技 | 15,000 円 |
| 3 馬場馬術競技・障害飛越競技・クロスカントリー競技のみ
(第6競技～第9競技を含む) | 10,000 円 |
| 4 登録料(1頭につき) | 10,000 円 |

1度納入された参加料・登録料は返却しない。

ただし、主催者の都合で競技種目を取り止めた場合はこの限りではない

10. 順位の決定

- 1 3種目の総合成績で順位を決定する。
- 2 3種目合計点が同点の場合は、クロスカントリーの成績の上位の選手を上位とする。さらに同点の場合は、クロスカントリーの既定タイムに近い選手を上位とする。
- 3 馬場馬術競技、障害飛越競技のみの順位決定は行わない。
- 4 審判の判断により、危険とみられる場合は走行を停止させる場合がある。

11. 表彰

- 1 総合馬術各競技の出場者の上位 1/4 までを入賞とし、入賞馬にリボンを贈る。
ただし、出場者数が 25 人未満の場合は 6 位までを入賞とする。
各種目の出場者が 50 人を越えた場合はグループ分けをし、各グループの上位 1/4 までを入賞とし、入賞馬にリボンを贈る。
1 年間の JEF 公認総合馬術競技会の成績を総合して年間ランキングを作成し、上位者には賞品・賞状を授与する。
- 2 第 6 競技～第 9 競技においては 6 位までを入賞とし、入賞馬へリボンを贈る。

12. 打合せ及び出場順の発表

- 1 打合せ会は競技前日の午後 3 時を予定、打合せ会での決定事項を最優先する。
- 2 エントリーの変更は FAX またはメールにて連絡すること。

e-mail: kijima@gmail.com

打合せ会での変更は 1 件につき 500 円(全選手共通)の変更手数料を徴収する。

13. その他

- 1 クロスカントリーに参加する騎乗者の服装・馬装は国際馬術連盟総合馬術競技会規程に 記載の通りとし、バックガードの着用を義務づける。
- 2 馬に騎乗する場合は、いかなる場合でも必ず 3 点以上の固定式顎紐付乗馬用防護帽を着用すること。選手以外が騎乗する場合も同様とする。
- 3 参加馬匹は健康検査及び JEF 予防接種実施要領を規程通り実施していること。
- 4 選手等の宿舎は各自手配し、経費は各自負担とする。
- 5 参加馬の厩舎は主催者が準備する。
- 6 厩舎での火器の使用及び喫煙は一切禁止とする。
- 7 馬の輸送費は補助しない。
- 8 馬糧は各自にて持参すること。退厩の際は全て持ち帰ること。敷料については、おが粉とし、会場で用意する。また厩舎及び周辺を清掃し、ゴミ等を一切残さないこと。
- 9 施設の利用に関しては、それぞれ開催場所の施設利用心得を厳守すること。
- 10 期間中の人馬の事故等に対しては、主催者への連絡をもって応急処置を行うが、その責めは負わない。
- 11 参加者は何らかの傷害保険に加入し、健康保険証またはコピーを持参すること。
- 12 参加選手は野外騎乗中、必ず自身のメディカルカードを外から見えるところに携帯して走行すること。
- 13 参加申込が少数の場合は、競技及び種目を中止することがある。